

一般社団法人 薬学教育評価機構

< 2021 年度 >

事業報告書・決算報告書・監査報告書

一般社団法人 薬学教育評価機構

2021年度事業報告

(2021年4月1日～2022年3月31日)

一般社団法人薬学教育評価機構（以下、機構という）は、我が国における薬学教育機関の教育の質を保証するために、薬学教育プログラムの公正かつ適正な評価等を行い、教育研究活動の充実・向上を図ることを通して、国民の保健医療、保健衛生、ならびに福祉に貢献することを目的として、2008（平成20）年12月に設立された。

機構は、これらの目的を達成するため、理事会のもとに、総合評価評議会ならびに関連委員会、運営委員会、自己点検・評価委員会、事務局等を設置し、薬学教育プログラムの評価ならびに関連する事業を行うこととしている。

世界的なCOVID-19感染拡大の影響を受け、第2期評価を1年遅らせて2021年度から開始した。COVID-19の感染拡大の防止対策を機に、財政の問題も考慮して、機構の会議は原則としてオンライン実施とし、また、事務局はテレワークを中心に運営した。

以下に2021年度に行なった機構の管理運営ならびに事業活動について概要を記す。

<管理・運営関連>

1. 社員総会

定款に準じ、2021年度定時社員総会の開催

日時 2021年6月24日（木）13：00～15：00

事業報告、決算報告及び監査報告

役員の変更

※開催方法：オンライン説明会（6月7日）ならびに議決権行使書で実施
(COVID-19感染拡大防止のための措置)

2. 理事会

定款に準じ、2回の通常理事会のほか、臨時理事会を開催した。

（概要）役員任期が満了となるため、役員候補者の選出及び役員の選任に関する規則に基づいて役員選挙を行い、定時社員総会において新たに選任された役員による第4回理事会を開催し、互選により理事長（西島正弘）、副理事長（奥直人）業務担当理事（白幡総務担当理事、中山財務担当理事、河野事業担当理事）を選任し、理事長、ならびに運営委員も継続されることとなった。

定時社員総会では、第2期の第三者評価の初年度にあたり、第2期ならびに第3期の評価スケジュールを周知した。

2008（平成20）年12月に本機構が発足以来、事務局体制は徐々に整備され、評価実施員を経験した教員OBが嘱託職員として事務局運営ならびに評価事業を下支えしてきたが、嘱託職員に関する規則の整備が不十分であった。2021年度に

は、役員候補者の選出及び役員の選任に関する規則、事務局運営規則、嘱託職員就業規則等を整備した。

[開催実績]

第1回（臨時、メール会議）／2021年4月7日

- ・ 役員候補者の選出及び役員の選任に関する規則について

第2回（臨時、オンライン会議）／2021年5月10日

- ・ 理事会推薦役員候補者（案）について
- ・ 定時社員総会の議案について

第3回（通常、オンライン会議）／2021年6月2日

- ・ 2020年度事業報告案、決算報告案、および監査報告
- ・ 2021年度事業計画（修正案）について
- ・ 2021年度 定時社員総会議案（案）について
- ・ 事務局員の増員について

第4回（臨時、オンライン会議）／2021年7月2日

- ・ 理事長の選任について
- ・ 副理事長の選任について
- ・ 業務担当理事の選任について

第5回（通常、オンライン）／2021年12月2日

- ・ 本機構の事務局体制について
- ・ 嘱託職員等に関する規則案について
- ・ 評価事業に関わる義務業務の委託に関する規則について
- ・ 嘱託職員の公募について
- ・ 2022年度事業計画（案）について
- ・ 2022年度予算編成の方針について

第6回（通常、オンライン）／2022年3月8日

- ・ 2022年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ・ 総合評価評議会次期評議員の選任について
- ・ 嘱託職員の補充について
- ・ 嘱託職員等に関する規則について
- ・ 事務局運営規則の改定について

3. 運営委員会関連

運営委員会（すべてオンライン）を10回開催し、主に理事会での審議事項の整理と規則の整備を行った。

（総務）

- ① 広報活動のあり方の検討
- ② ホームページへの薬学教育評価関係者に対するインタビュー記事の掲載

- ③ 機構紹介用パンフレット作成
- ④ 嘱託職員ならびに研究員に関する規則の整備

(財務)

- ① 2021年度の予算案及び事業計画案を策定し、理事会に上程
- ② 事務局の組織改革に伴う経費の中長期予測

(事業)

- ① 評価事業に継続性を持たせるための人的配置の在り方についての検討（ワーキング・グループ）（継続）
- ② 内部質保証による教育の質の向上に関する検討（ワーキング・グループを設置）

[開催実績]

第1回／2021年4月22日

- ・ 理事ならびに監事候補者について
- ・ 役員選挙の立会人について
- ・ 事務局運営について

第2回／2021年5月27日

- ・ 事業報告（素案）並びに決算報告・監査報告について
- ・ 2021年度事業計画（案）の修正について
- ・ 2021年度第3回理事会及び定時社員総会の議案について
- ・ 自己点検・評価委員会の正副委員長人事について
- ・ 新設大学への第三者評価時期に関するお願い文書について
- ・ 事務局職員の増員について
- ・ 在宅勤務に関する手当について
- ・ 新役員による第一回理事会の日程調整について

第3回／2021年7月29日

- ・ 広報について（総務担当）
- ・ 評価事業に関する事務局の体制について
- ・ 第2期評価基準の英語版の作成について
- ・ 事務職員の給与振り込みについて
- ・ 事務職員の育休の延長について
- ・ 今後の運営委員会及び理事会の開催日程について
- ・ 評価委員会と再評価大学との面談ならびにその後の対応について

第4回／2021年9月6日

- ・ 評価事業に関する事務局の体制について

第5回／2021年10月12日

- ・ 事務局の体制について
- ・ 規則の整備について

- ・ 広報について
- ・ 緊急事態宣言解除後の事務局の勤務体制について

第6回／2021年11月16日

- ・ 事務局体制について
- ・ 嘱託職員に関する規則案について
- ・ 嘱託職員の公募について
- ・ 2022年度事業計画について
- ・ 2022年度予算の編成方針について
- ・ 第4回理事会の議案等について

第7回／2021年12月7日

- ・ 嘱託職員等に関する規則案について
- ・ 嘱託職員の公募要領と選考日程と選考方法について

第8回／2022年1月18日

- ・ 嘱託職員等に関する規則案について
- ・ 嘱託職員の公募と書類選考について
- ・ 次年度事業計画ならびに予算（案）について
- ・ 次年度の特別研究員の委嘱について
- ・ 労働条件通知書（案）について
- ・ 次期総合評価評議員の選任について

第9回／2022年2月24日

- ・ 教育の質保証WGの設置について
- ・ 機構事務局の体制について
- ・ 2022年度事業計画（案）について
- ・ 2022年度予算（案）について
- ・ 第6回理事会議事次第（案）について
- ・ 総合評価評議会次期評議員の選任について

第10回／2021年3月1日

- ・ 嘱託職員等に関する規則案について
- ・ 事務局運営規則の改定について
- ・ 労働条件通知書（嘱託職委員用）について
- ・ 嘱託職員（総務担当）の再募集について
- ・ 2023年度に向けての研究員体制について
- ・ 評価事業に対する委員会組織及び事務局の支援体制の検討WGの継続について

4. 自己点検・評価委員会

委員会を5回開催（オンライン会議で実施）

- ・ 第2期の自己点検・評価の在り方の検討
- ・ 第2期の自己点検・評価の項目と基準の策定

- ・ 第2期の基準にもとづく受審大学に実施するアンケート項目の策定

[開催実績]

第1回／2021年8月23日

- ・ 第2期7年間の自己点検・評価の在り方と実施方法について
- ・ 第2期の自己点検・評価の実施スケジュールについて
- ・ 第3期の基準の検討開始時期について

第2回／2021年10月27日

- ・ 機構の第2期の自己点検・評価のあり方について

第3回／2021年12月10日

- ・ 第2期自己点検の評価項目と評価基準について
- ・ 今後について、その他

第4回／2022年1月26日

- ・ 機構の自己点検・評価の項目・基準の担当部署の決定

第5回／2022年3月23日

- ・ 受審大学に実施するアンケート項目について
- ・ 評価者に実施するアンケートについて

5. その他

<評価事業関連>

第1期評価の本評価は既に終了しており、付随する評価として「但し書き」ならびに「改善報告書」の評価を行い、評価結果を公表するとともに受審大学にフィードバックした。さらに、2020年度に決定された第2期評価の方針に基づき、初年度3大学の評価を行った。また、評価委員会主導により、評価者研修会の開催、評価実施員への説明会開催など、オンライン形式で実施した。

1. 「評価審査」の実施（総合評価評議会、評価委員会）

1) 「本評価」

2019（令和元）年度を評価対象年度とする下記3大学の第三者評価の審査を1年遅れて実施

評価対象大学／岡山大学、福山大学、日本薬科大学

2) 「再評価」

評価対象大学／第一薬科大学（2018（平成30）年度に本評価受審、「評価継続」）期限前の受審希望があったが申請が取り下げられた。

3) 「提言に対する改善報告書」の審査を実施した。

審査対象大学／愛知学院大学、帝京大学、長崎大学、長崎国際大学、北海道科学大学（2017（平成29）年度に本評価受審）

- 4) 「但し書きに対する改善報告書」の審査を実施した。
審査対象大学／熊本大学

[開催実績]

1) 総合評価評議会

第1回／2021年4月1日（メール会議）

- ・ 2021年度の評価申請の受託および評価委員会への委嘱について
- ・ 評価委員の退任および後任者の選任について

第2回／2021年6月23日（オンライン会議）

- ・ 「『I. 総合判定の結果』の但し書きに対する改善報告についての審議結果」について、ほか

第3回／2021年8月30日

- ・ 再評価対象大学の評価について

第4回／2022年1月17日

- ・ 「『IV. 大学への提言』に対する改善報告についての審議結果（委員会案）」について
- ・ 評価事業関連各種委員会委員の改選について

第5回／2022年3月2日

- ・ 2021年度受審3大学「評価報告書」の作成
- ・ 評価事業関連各種委員会委員の改選について

2) 評価委員会

第1回／2021年5月26日

- ・ 2021年度の評価受託について（本評価3大学、再評価1大学）
- ・ 本評価・再評価チームの主査・副査について
- ・ 「『I 総合判定』の結果の但し書きに対する改善報告書」について（熊本大学）

第2回／2021年9月22日

- ・ 2017（平成29）年度受審大学からの「IV. 大学への提言」に対する改善報告について

第3回／2021年11月30日

- ・ 本評価3大学の「評価チーム報告書」について
- ・ 「大学への提言」に対する改善報告についての審議結果への大学からの意見について
- ・ 2022年度評価実施員について
- ・ 2022年度版ハンドブック様式4（基礎資料）の一部修正について

第4回／2021年12月14日

- ・ 本評価3大学の「評価報告書（評価委員会案）」の作成
- ・ 2022年度版ハンドブック様式4（基礎資料）の一部修正について

第5回／2022年2月4日

- ・ 本評価（3大学）の「意見申立書」の検討、回答書の作成

第6回／2022年2月9日

- ・ 日本薬科大学及び福山大学の「総合判定の結果」について
- ・ 岡山大学の「総合判定の結果」について
- ・ その他

3) 基準・要綱検討委員会

なし

4) 異議審査委員会

なし

2. 第2期評価のための評価実施員の養成（評価委員会）

第1部 動画視聴／SGD／評価所見の作成（2021年11月11日から12月25日）

（オンラインSGD1：2021年11月20日または21日 午前または午後3時間）

第2部 評価チーム報告書案の作成

（オンラインSGD2：2022年1月8日 午前または午後4時間）

第3部 発表会と全体討議、総評、講演、アンケートの実施

（オンライン集合研修：2022年1月10日 9：00-13：00）

3. 第三者評価実施のための関係者への説明会の開催（評価委員会）

1) 2022年度評価実施員への説明会開催

日程：2022（令和4）年3月24日ならびに29日にオンラインにて実施

2) 2023年度に第三者評価を受審する大学を対象とした説明会の開催

日程：2022（令和4）年1月24日ならびに2月1日にオンラインにて実施

4. 「薬学教育（6年制）評価」結果報告書の作成

2020（令和2）年度「薬学教育評価 評価報告書」（再評価1校）を作成し、ホームページに掲載し、電磁ファイルとして関係機関に配付した。

5. 薬学教育評価ハンドブックの改訂（評価委員会）

2021（令和3）年度の第2期の評価基準による評価事業の状況に基づき、2022年度版を作成、ホームページにPDF版を掲載した。

以上

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 14 期

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

一般社団法人薬学教育評価機構

貸借対照表

2022年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目					当年度	前年度	増 減		
I 資産の部									
1. 流動資産									
現	金		預	金	80,436,547	71,369,612	9,066,935		
未	収		入	金	0	581,200	△ 581,200		
貯		蔵		品	1,380,730	1,567,984	△ 187,254		
立		替		金	0	29,609	△ 29,609		
前	払		費	用	711,480	711,480	0		
仮		払		金	113,357	0	113,357		
流動資産合計					82,642,114	74,259,885	8,382,229		
2. 固定資産									
建	物	附	属	設	備	31,074	55,749	△ 24,675	
工	具	器	具	備	品	189,166	262,778	△ 73,612	
ソ	フ	ト	ウ	エ	ア	2,890,800	3,854,400	△ 963,600	
敷				金	468,930	468,930	0		
固定資産合計					3,579,970	4,641,857	△ 1,061,887		
資産合計					86,222,084	78,901,742	7,320,342		
II 負債の部									
1. 流動負債									
未			払	金	1,129,033	1,569,589	△ 440,556		
預			り	金	401,422	304,238	97,184		
未	払	法	人	税	70,000	70,000	0		
未	払	消	費	税	531,400	0	531,400		
流動負債合計					2,131,855	1,943,827	188,028		
2. 固定負債									
退	職	給	付	引	当	金	5,973,453	5,929,679	43,774
固定負債合計					5,973,453	5,929,679	43,774		
負債合計					8,105,308	7,873,506	231,802		
III 正味財産の部									
1. 指定正味財産									
指定正味財産合計					0	0	0		
2. 一般正味財産									
正味財産合計					78,116,776	71,028,236	7,088,540		
負債及び正味財産合計					86,222,084	78,901,742	7,320,342		

正味財産増減計算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

	科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
入	会 金	[0]	[1,800,000]	[△ 1,800,000]
会 費	収 入	[64,900,000]	[64,100,000]	[800,000]
事 業	収 益	[9,900,000]	[1,320,000]	[8,580,000]
雑	収 益	[3,202]	[420,063]	[△ 416,861]
	受 取 利 息 入	602	3,018	△ 2,416
	雑 収	2,600	417,045	△ 414,445
経常収益計		74,803,202	67,640,063	7,163,139
(2) 経常費用				
事 業 費	費	[39,042,536]	[29,284,565]	[9,757,971]
人 件 費	費	(23,251,638)	(18,478,854)	(4,772,784)
給 与 手 当	費	19,078,279	15,293,085	3,785,194
法 定 福 利 費	費	2,830,288	2,272,096	558,192
福 利 厚 生 費	費	66,000	33,000	33,000
旅 費 交 通 費	費	546,601	341,801	204,800
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	費	730,470	538,872	191,598
評 価 者 研 修 開 催 費	費	(189,329)	(257,801)	(△ 68,472)
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	費	0	1,650	△ 1,650
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	費	189,329	256,151	△ 66,822
本 特 別 研 究 員 謝 金	費	(12,680,855)	(9,214,232)	(3,466,623)
特 別 研 究 員 交 通 費	費	6,013,980	2,508,825	3,508,155
特 別 研 究 員 交 通 費	費	2,240	124,400	△ 122,160
評 価 者 旅 費 交 通 費	費	5,145,288	3,329,961	1,815,327
評 価 者 旅 費 交 通 費	費	200,934	243,756	△ 42,822
会 評 価 報 告 書 作 成 費	費	30,763	9,750	21,013
シ ス テ ム 管 理 費	費	96,978	1,882,390	△ 1,785,412
事 務 費	費	1,190,672	1,118,150	72,522
賃 水 道 借 料 費	費	(2,920,714)	(1,333,678)	(1,587,036)
水 道 借 料 費	費	1,129,998	167,656	962,342
印 刷 教 育 費	費	33,507	5,446	28,061
手 租 減 価 公 却 費	費	109,551	17,256	92,295
租 税 債 権 費	費	152,658	116,820	35,838
減 価 償 却 費	費	531,400	62,900	468,500
管 理 費	費	963,600	963,600	0
人 件 費	費	[28,672,126]	[29,363,861]	[△ 691,735]
給 与 手 当	費	(15,525,175)	(15,170,998)	(354,177)
法 定 福 利 費	費	13,231,851	12,690,540	541,311
福 利 厚 生 費	費	1,477,206	1,555,350	△ 78,144
旅 費 交 通 費	費	49,500	49,500	0
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	費	357,114	403,919	△ 46,805
委 員 会 費	費	409,504	471,689	△ 62,185
旅 費 交 通 費	費	(200,422)	(173,210)	(27,212)
委 員 会 費	費	54,526	49,520	5,006
広 報 開 連 費	費	89,096	111,370	△ 22,274
シ ス テ ム 管 理 費	費	56,800	12,320	44,480
シ ハ ン ド ブ ッ ク 作 成 費	費	(859,921)	(446,500)	(413,421)
事 務 費	費	440,000	440,000	0
賃 水 道 借 料 費	費	370,711	0	370,711
水 道 借 料 費	費	49,210	6,500	42,710
通 信 刷 品 費	費	(12,086,608)	(13,573,153)	(△ 1,486,545)
印 刷 品 費	費	7,407,762	8,370,104	△ 962,342
保 險 費	費	219,656	271,884	△ 52,228
	費	609,172	837,593	△ 228,421
	費	718,170	861,499	△ 143,329
	費	651,919	590,502	61,417
	費	51,430	54,950	△ 3,520

科 目	当年度	前年度	増 減
手 租 謝 新 減 雑 数 税 公 料 課 金 費 費 費 費 費 費	389,896	217,523	172,373
	10,092	10,912	△ 820
	1,819,730	2,067,027	△ 247,297
	40,494	40,494	0
	98,287	180,664	△ 82,377
	0	1	△ 1
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	70,000	70,000	0
経常費用計	67,714,662	58,648,426	9,066,236
評価損益等調整前当期計上増減額	7,088,540	8,991,637	△ 1,903,097
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	7,088,540	8,991,637	1,903,097
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,088,540	8,991,637	△ 1,903,097
一般正味財産期首残高	71,028,236	62,036,599	8,991,637
一般正味財産期末残高	78,116,776	71,028,236	7,088,540
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	78,116,776	71,028,236	7,088,540

予算対比正味財産増減計算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
入 会 金	[0]	[0]	[0]
会 費 収 入	[64,100,000]	[64,900,000]	[△ 800,000]
事 業 収 益	[11,220,000]	[9,900,000]	[1,320,000]
雑 収 益	[0]	[3,202]	[△ 3,202]
受 取 利 息 入	0	602	△ 602
	0	2,600	△ 2,600
経常収益計	75,320,000	74,803,202	516,798
(2) 経常費用			
事 業 費	[42,328,084]	[39,042,536]	[3,285,548]
人 件 費	(24,914,414)	(23,251,638)	(1,662,776)
給 与 手 当	20,047,600	19,078,279	969,321
法 定 福 利 生 費	3,565,140	2,830,288	734,852
福 利 厚 生 費	66,000	66,000	0
旅 費 交 通 費	500,000	546,601	△ 46,601
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	735,674	730,470	5,204
評 価 者 研 修 会 開 催 費	(423,400)	(189,329)	(234,071)
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	160,000	0	160,000
本 評 価 謝 金 連 費	263,400	189,329	74,071
(14,011,800)	(12,680,855)	(1,330,945)	
特 別 研 究 員 謝 金	6,174,000	6,013,980	160,020
特 別 研 究 員 交 通 費	103,000	2,240	100,760
評 価 者 謝 金	5,016,000	5,145,288	△ 129,288
評 価 者 旅 費 交 通 費	1,756,000	200,934	1,555,066
会 議 費	54,000	30,763	23,237
評 価 報 告 書 作 成 費	40,000	96,978	△ 56,978
シ ス テ ム 管 理 費	868,800	1,190,672	△ 321,872
事 務 費	(2,978,470)	(2,920,714)	(57,756)
賃 水 道 借 光 熱 料 費	1,281,000	1,129,998	151,002
印 刷 費	41,400	33,507	7,893
手 続 費	62,229	109,551	△ 47,322
租 税 公 課 料	30,600	152,658	△ 122,058
減 価 償 却 費	599,641	531,400	68,241
管 理 費	963,600	963,600	0
人 件 費	[33,304,736]	[28,672,126]	[4,632,610]
給 与 手 当	(19,254,420)	(15,525,175)	(3,729,245)
法 定 福 利 生 費	15,996,800	13,231,851	2,764,949
福 利 厚 生 費	2,187,320	1,477,206	710,114
旅 費 交 通 費	66,000	49,500	16,500
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	600,000	357,114	242,886
委 員 会 開 催 費	404,300	409,504	△ 5,204
旅 費 交 通 費	(643,000)	(200,422)	(442,578)
旅 委 員 謝 金	15,000	54,526	△ 39,526
会 議 費	628,000	89,096	538,904
報 告 書 作 成 費	0	56,800	△ 56,800
広 シ ス テ ム 管 理 費	(1,213,000)	(859,921)	(353,079)
パ ン フ レ ッ ト 作 成 費	400,000	440,000	△ 40,000
ハ ン ド ブ ッ ク 作 成 費	300,000	0	300,000
広 報 費	0	370,711	△ 370,711
事 務 費	513,000	49,210	463,790
(12,194,316)	(12,086,608)	(107,708)	
賃 水 道 借 光 熱 料 費	7,258,000	7,407,762	△ 149,762
通 信 費	235,000	219,656	15,344
印 刷 費	926,000	609,172	316,828
消 耗 品 費	352,629	718,170	△ 365,541
保 険 料	450,000	651,919	△ 201,919
	161,000	51,430	109,570

科 目	予算額	決算額	差 異
渉 外 費 手 数 料 租 税 公 課 謝 金 新 開 図 書 費 減 価 償 却 費 予 備 費 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	10,000 183,400 70,000 1,900,000 50,000 98,287 500,000 0	0 389,896 10,092 1,819,730 40,494 98,287 0 70,000	10,000 △ 206,496 59,908 80,270 9,506 0 500,000 △ 70,000
経常費用計	75,632,819	67,714,662	7,918,157
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 312,819	7,088,540	△ 7,401,359
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 312,819	7,088,540	△ 7,401,359
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 312,819	7,088,540	△ 7,401,359
一般正味財産期首残高	71,028,236	71,028,236	0
一般正味財産期末残高	70,715,417	78,116,776	△ 7,401,359
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	70,715,417	78,116,776	△ 7,401,359

財産目録

2022年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	43,207
現金 計			43,207
預金	普通預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	50,287,407
預金	定期預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	30,105,933
預金 計			80,393,340
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2011	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2012	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2013	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2014	550
貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2015	550
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2016	600
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2017	600
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2018	600
貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2019	600
貯蔵品	@130.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2020	650
貯蔵品	@140.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2021	700
貯蔵品	@140.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2022	700
貯蔵品	@150.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2023	750
貯蔵品	@656.00×5冊	平成20年度活動報告書	3,280
貯蔵品	@1,260.00×5冊	平成21年度活動報告書	6,300
貯蔵品	@1,016.93×5冊	平成23年度活動報告書	5,085
貯蔵品	@850.50×6冊	平成24年度活動報告書	5,103
貯蔵品	@1,047.60×4冊	平成25年度薬学教育評価結果報告書	4,190
貯蔵品	@2,268.00×5冊	平成26年度薬学教育評価結果報告書	11,340
貯蔵品	@2,937.60×5冊	平成27年度薬学教育評価結果報告書	14,688
貯蔵品	@2,883.60×80冊	平成28年度薬学教育評価結果報告書	230,688
貯蔵品	@4,343.60×44冊	平成29年度薬学教育評価結果報告書	191,118
貯蔵品	@4,816.80×45冊	平成30年度薬学教育評価結果報告書	216,756
貯蔵品	@5,302.00×75冊	2019年度薬学教育評価結果報告書	397,650
貯蔵品	@728.81×7冊	2020年度薬学教育評価結果報告書	5,101
貯蔵品	@462.00×4冊	自社パンフレット改訂前Ver.	1,848
貯蔵品	@227.25×5冊	自社パンフレット改訂後Ver.	1,136
貯蔵品	@170.29×20冊	自社パンフレット平成28年度改訂後Ver.	3,406
貯蔵品	@1,134.00×5冊	薬学教育評価ハンドブック1刷	5,670
貯蔵品	@910.00×2冊	薬学教育評価ハンドブック2刷	1,820
貯蔵品	@512.66×3冊	薬学教育評価ハンドブック平成25年度版	1,538
貯蔵品	@530.25×4冊	薬学教育評価ハンドブック平成26年度版	2,121
貯蔵品	@556.20×5冊	薬学教育評価ハンドブック平成27年度版	2,781
貯蔵品	@567.00×27冊	薬学教育評価ハンドブック平成28年度版	15,309
貯蔵品	@651.56×25冊	薬学教育評価ハンドブック平成29年度版	16,289
貯蔵品	@558.60×40冊	薬学教育評価ハンドブック平成30年度版	23,544
貯蔵品	@1,203.32×13冊	薬学教育評価ハンドブック2019年度(修正)版	15,643
貯蔵品	@944.64×100冊	薬学教育評価ハンドブック2021年度版	94,464
貯蔵品	@959.12×100冊	薬学教育評価ハンドブック2022年度版	95,912
貯蔵品 計			1,380,730
前払費用	本社	事務所4月分賃料	711,480
前払費用 計			711,480
仮払金	本社	経費過払	113,357
仮払金 計			113,357
流動資産合計			82,642,114
(固定資産)			
建物付属設備	本社	電気設備工事(回路配線工事)	31,073
建物付属設備	本社	パーティション(可動)	1
建物付属設備 計			31,074
工具器具備品	本社	組込み型耐火庫	120,423
工具器具備品	本社	キャビネット(UFX収納)	68,740
工具器具備品	本社	その他	3
工具器具備品 計			189,166
ソフトウェア	本社	薬学評価管理システムリブレース	2,890,800
ソフトウェア 計			2,890,800
敷金	本社	事務所	468,930
敷金 計			468,930
固定資産合計			3,579,970
資産合計			86,222,084

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)				
	未払金		3月開催会議謝金	501,165
	未払金		3月分社会保険料の事業主負担分	300,816
	未払金		3月分派遣料	236,580
	未払金		3月分メール便代	31,998
	未払金		3月分電気料金	25,172
	未払金		3月購入6年制薬学ガイド2023	15,000
	未払金		3月分コピー機パフォーマンスチャージ・印刷代	9,925
	未払金		3月分電話代	8,377
	未払金 計			1,129,033
	預り金		給与・報酬に対する源泉所得税	286,759
	預り金		従業員の住民税	102,300
	預り金		従業員の雇用保険	12,363
	預り金 計			401,422
	未払法人税等			70,000
	未払法人税等 計			70,000
	未払消費税等			531,400
	未払消費税等 計			531,400
流動負債合計				2,131,855
(固定負債)				
	退職給付引当金			5,973,453
	退職給付引当金 計			5,973,453
固定負債合計				5,973,453
負債合計				8,105,308
正味財産				78,116,776
負債及び正味財産合計				86,222,084

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。
- (3) 引当金の計上基準
退職金の支給に備えるため、退職給付引当金として、当法人の退職手当規則に基づく期末時点の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,531,082	1,500,008	31,074
工具器具備品	4,171,923	3,982,757	189,166
ソフトウェア	5,367,180	2,476,380	2,890,800
合 計	11,070,185	7,959,145	3,111,040

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

以上

監査報告書

2022年5月11日

一般社団法人 薬学教育評価機構

理事長 西島正弘 殿

一般社団法人 薬学教育評価機構

監事 磯部 総一郎 

監事 高柳 輝夫 

私たちは2021年4月1日から2022年3月31日までの2021年度における一般社団法人薬学教育評価機構の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

以上